

2020年9月28日

「NCB ベンチャーファンド」の設立及び第1号案件の投資決定について ～地域の産業・雇用の創出に向けた積極的な創業支援～

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、「NCB ベンチャー投資事業有限責任組合」（愛称：NCB ベンチャーファンド、以下「本ファンド」）を設立するとともに、本ファンドにおいて第1号案件として「株式会社 Kyulux（代表取締役 安達 淳治）」（以下「当社」）へ投資決定を行いましたので、お知らせします。

記

1. 設立の背景

中期経営計画「飛翔 2023～地域の元気を創造する～」（以下「現中計」）の基本戦略のひとつである「地域の発展をリードするグループ総合力の発揮」において、資金供給機能の拡充を挙げております。

これまで当行は、大学発ベンチャー向けの QB 第一号ファンドや農林水産業の6次化を対象とする NCB 九州6次化応援ファンドの運営に関与してまいりました。今般、現中計施策の一環として、幅広い業種のベンチャー企業や第二創業企業を対象とする本ファンドを組成し、創業支援のファンドラインナップを充実させ、金融支援の体制を強化しました。

これにより、資金供給機能とコンサルティングサービスの一層の拡充を通じて、積極的な創業支援を行い、地域産業の発展や雇用の創出に貢献してまいります。

2. 本ファンドの概要

名 称	NCB ベンチャー投資事業有限責任組合 (愛称：NCB ベンチャーファンド)
ファンド総額	20億円
無限責任組合員(*GP)	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
有限責任組合員(*LP)	株式会社西日本シティ銀行
払込方式	キャピタルコール方式(要求払込型)
存続期間	2020年7月31日～2030年6月30日
運営開始	2020年9月

*GP (General Partner)：ファンドの運用主体となる無限責任組合員

*LP (Limited Partner)：ファンドの出資者となる有限責任組合員

3. 運営会社の概要

本ファンドは株式会社 NCB ベンチャーキャピタルが運営します。

商号	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
所在地	福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 28 号 天神西通りセンタービル 8 階
事業内容	投資事業有限責任組合財産の運用及び管理
株主	株式会社西日本シティ銀行 (100%)
業務開始	2020 年 9 月

4. 第 1 号案件企業の概要と特徴

(1) 概要

商号	株式会社 Kyulux (キューラックス)
所在地	福岡県福岡市西区九大新町 4-1 福岡市産学連携交流センター 2 号棟
代表者	代表取締役 安達 淳治
事業内容	次世代有機 EL 発光材料の開発及び販売
設立日	2015 年 3 月 9 日

(2) 特徴

当社は、大学発ベンチャーを支援する QB ファンドからも出資を受けている九州大学発のベンチャー企業です。

当社は、九州大学及びハーバード大学からライセンスを得た技術を基に、レアメタル不使用、高いコストパフォーマンス、長寿命かつ高純度の発色、高効率な発光の全てを実現する有機 EL 発光材料を開発しています。

当社の有機 EL 発光材料は、スマートフォンやテレビなどの液晶ディスプレイに代わる次世代ディスプレイ材料として世界中からも注目されています。

以 上

本件に関するお問い合わせ先	
法人ソリューション部	TEL092-476-2741
NCB ベンチャーキャピタル	TEL092-731-8010
担当 仲尾・多良木	